

大会名	種目	成績
全日本カデット選手権 (11月2～4宮城県仙台市)	13歳男子単	2回戦 涌井颯輝
	14歳男子単	1回戦 川久保充希
	14歳女子単	1回戦 宮本光里
	男子複	1回戦 川久保充希／小林晴希 (横浜ジュニア)
	女子複	1回戦 宮本光里／篠崎美姫
関西ブロック中学新人戦	1年生の部男子単	優勝 鍛代龍吾 3位高梨温輝・萩野智弥
	新人の部男子単	優勝 井上来夢

全日本カデット卓球選手権に4名出場

神奈川県予選を勝ち抜くのも大変ですが全国大会で勝つのはもっと大変です。しかし、全国大会を経験することで視野が大きく広がります。

県内で強いと感じている選手が比較的簡単に負けるのを見ると全国のレベルを痛感します。また、テレビや雑誌で見る有名選手たちのプレーをそばで見ると全国大会に来たことを実感し、卓球の素晴らしさを改めて感じます。

そして、それが自分の考え方のベースになります。中にはもっと努力してインターハイに行きたいなどと思う人も出て来ると思います。

最近では若いコーチの皆さんのお蔭で毎年複数の選手が県代表になっています。後輩の皆さんも努力すれば県代表は夢ではなく実現可能な環境にいることを理解して頑張ってください。



川口コーチ・宮本光里・篠崎美姫

涌井颯輝・川久保充希・小林晴希

関西ブロック中学新人戦

1年生の部で鍛代君が優勝、高梨・萩野君が3位入賞。新人の部は井上君が素晴らしいラリーの応酬で打ち勝ち優勝しました。全日本カデット出場者は直接県大会。



1年 鍛代 萩野 高梨 新人の部井上

男子団体が鴨宮中学が優勝。今年も県代表を目指します。今年は1年生が多いチームですが、やる気のある選手が多いので楽しみです。



3年生お別れ会 (30名参加)

選手・保護者の思い出話は気持ちがかもっていて感動。楽しい思い出を胸に今後はそれぞれの道を歩みます。保護者より防球ネットを寄贈して頂きました。

